

# 2014年

## 第44回 茨城県中学生テニス選手権大会

期 日 2014年5月3日(土)～5月6日(火)

予備日 5月11日(日)

会 場 笠松運動公園(ハードコート14面)

### 日 程

| 日 付      | 種 目                     | 受 付         | 開会式   | 試合開始  |
|----------|-------------------------|-------------|-------|-------|
| 5月3日(土)  | 男子シングルス<br>男子ダブルス(注)    | 8時20分～8時30分 | 8時40分 | 8時50分 |
| 5月4日(日)  | 女子シングルス<br>女子ダブルス(注)    | 8時20分～8時30分 | 8時40分 | 8時50分 |
| 5月5日(月)  | 男・女シングルス残り試合<br>男・女ダブルス | 8時20分～8時30分 |       | 8時40分 |
| 5月6日(火)  | 男・女ダブルス残り試合<br>男・女学校対抗戦 | 8時20分～8時30分 | 8時40分 | 8時40分 |
| 5月11日(日) | 大会予備日                   |             |       |       |

(注) シングルスとダブルスの両方を申し込んでいる選手については、シングルスの日には空きコートができ次第、ダブルスの試合を行います。

■試合実施の有無などを試合当日の午前6時にインターネット上(<http://ibatyuteren.seesaa.net/>)に掲載しますので、天候等で不安な場合は、そちらで確認してください。(携帯からでも閲覧可能)  
それ以外の手段による問い合わせは、一切受け付けておりません。

■雨天で試合を行えなかった場合は、日程を順延します。

例) 初日が順延の場合は、大会2日目より男子シングルスを行います。

■手続きおよび時間を決して間違えないようにしてください。

■急な疾病等でやむなく大会を欠場する場合は、受付時間前までに090-6195-2779まで連絡すること。

主催 茨城県テニス協会

後援 茨城県中学校体育連盟

主管 茨城県中学校テニス連盟

## 競技役員

|        |            |       |       |        |            |       |  |  |
|--------|------------|-------|-------|--------|------------|-------|--|--|
| 運営委員長  | 濱口 誠巳      |       |       |        |            |       |  |  |
| ディレクター | 伊藤 潤       |       |       |        |            |       |  |  |
| レフェリー  | (個人) 鯨井 章二 |       |       |        | (団体) 瀧澤 信行 |       |  |  |
| 競技運営委員 | 穂本 貴通      | 井戸賀和美 | 内田 裕史 | 加藤木美乃里 | 門倉 慶       | 小西 善之 |  |  |
|        | 小森 昭典      | 佐山 祥崇 | 鈴木 竜也 | 滝川 正博  | 出口 洋一      | 廣光 正人 |  |  |
|        | 政岡 悟       | 松井 泰道 | 松浦 和之 | 山瀬 栄太  |            |       |  |  |

## 諸注意

- 1 出場者および引率教諭は、日程表の指定時刻より早めに会場に集合し、全員揃ってプレーのできる服装で、コートレフェリーに出席を届けること。出席の届けが遅れたり、届けない場合は出場できません。
- 2 引率教諭の付き添いがない場合は出場できません。引率教諭は、受付から試合終了までチームの選手の監督、指導にあたってください。ただし、部活動のない学校においては、原則として保護者の引率が必要です。
- 3 試合前の練習コートは、当日7時00分より受け付けますので、必要な場合は役員に申し出ること。
- 4 試合の服装や用具については以下のことを守ること。
  - ①試合着は、襟付き（スタンドカラーは不可）のポロシャツ、短パン（ひざが隠れないもの）またはスカートで中学生らしい清楚なものとすること。
  - ②ガットにロゴマークの入ったラケットは使用しないこと。
  - ③コートベンチに、ピンやカン、ペットボトルを持ち込まないこと。必要な場合は水筒を持参すること。
  - ④その他、レフェリーに従うこと。
- 5 試合については以下のことを守ること。
  - ①試合について、1回戦～準々決勝の試合は、6ゲーム先取のノーアドバンテージ制。（40-40とし、次のポイントを獲得した選手がその1ゲームの勝者となる。その際レシーバーはサービスのサイドを選択できる）
  - ②試合について、準決勝～決勝は、1セットマッチ、6-6の場合は、12ポイントのタイブレーク。（2ポイント差の7ポイント先取）
  - ③試合球は、ダンロップフォートのイエローで、各自ニューボール（1缶2球・開缶していないもの）を、シングルスは1人1缶、ダブルスは2人で1缶をそれぞれ持参すること。
  - ④試合前のウォームアップは初回戦のサービス2本のみとする。初回戦以外はサービスのウォームアップも認めない。試合が近づいたら各自工夫をして準備運動をすること。コート外でのボールを使った練習はしないこと。
  - ⑤審判は原則として敗者審判とする。審判は正しいジャッジと大きなコールができるようにすること。
  - ⑥セットブレーク（1ゲーム終了後のコートチェンジの際にベンチに座ったり、飲み物をとったりできない）を採用する。
  - ⑦けいれんその他、体力の消耗による休憩はできない。救急処置が必要な場合は、レフェリーを呼んでもらいその許可を得ること。勝手にコートを離れることはできない。
  - ⑧その他、レフェリーの指示に従うこと。
- 6 コート外からはいかなる指示も選手に出さないこと。
- 7 欠場のないように努めること。特にシード選手は注意を払うこと。
- 8 ごみは各自で持ち帰ること。